

## 📌 AppSheet フォーマラ基本ガイド

---

### ☒ 現在の行の値（単一値）

- **[カラム]** → この行（レコード）の値

- **[\_THISROW].[カラム]** → SELECT 関数などの中で“この行”を明示したいときに使う

### ☒ テーブル全体の値（リスト）

- **テーブル名[カラム]** → そのテーブルのそのカラム全体の値リスト

### ☒ SELECT 関数：条件で絞り込むリスト

- **SELECT(テーブル名[カラム], 条件式)** → 条件に合致する値のリスト

- SELECT(テーブル名[カラム], TRUE) → 全件取得（フィルタなし）

- SELECT([Related 子テーブル s][ID], TRUE) → 逆参照で関連レコードの ID リスト

例)

```
SELECT(  
  顧客[年齢],  
  [名前] = [_THISROW].[名前]  
)
```

→ 今の行の[名前]と一致する顧客の[年齢]をすべて取得

### ☒ LIST から単一値への変換パターン

- **ANY(SELECT(...))** → リストの先頭の 1 件だけ取得

- **COUNT(SELECT(...))** → 件数を数える

- **SUM(SELECT(...))** → 数値の合計を出す

### ☒ 条件分岐

- **IF(条件式, 当てはまるとき, そうでない時)**

- **AND(A, B) / OR(A, B)** → 複数条件

### 💡 ポイント

- SELECT は LIST 型なので、単一値が欲しい場合は ANY/COUNT/SUM などに変換する

- [\_THISROW]は「今の行」を別テーブルから見に行くときだけ必要

ID	顧客名	ステータス	注文履歴 (回数) ...	Related 注文リストs
C001	田中	VIP	2	Related 注文リストs (2) >
C002	鈴木	通常	2	Related 注文リストs (2) >
C003	佐藤	通常	2	Related 注文リストs (2) >
C004	高橋	VIP	1	Related 注文リストs (1) >

注文リスト 商品マスタ 顧客リスト

SELECT(顧客リスト[ステータス],[顧客名]=[\_THISROW].[顧客名])

ID	日付	顧客名	商品	数量	単価	金額	顧客ステータス
O001	2025/07/22	田中	りんご	3	100	300	VIP
O002	2025/07/21	鈴木	みかん	5	80	400	通常
O003	2025/07/20	佐藤	バナナ	2	120	240	通常
O004	2025/07/19	高橋	りんご	1	100	100	VIP
O005	2025/07/18	田中	バナナ	4	120	480	VIP
O006	2025/07/18	鈴木	りんご	2	100	200	通常
O007	2025/07/17	佐藤	みかん	6	80	480	通常

注文リスト 商品マスタ 顧客リスト

